



続けて読むから発見がある

購読チケットも販売中！

琉球新報デジタルサービスのご案内・お申し込みはこちちら



琉球新報

Web News

琉球新報デジタルサービス

琉球新報ID登録

ログイン

English

お知らせ

トップ | 写真・動画 | 特集 | 社説・コラム | 人事・訃報 | イベント | 今日のニュース | 電子新聞 | 検索



主要



政治



経済



社会



国際



スポーツ



地域



くらし



芸能・文化



教育



エンタメ

地域

M E S H支援へ結束 26日、名護で「童心夢祭り」

2015年9月23日 10:58

いいね！ 0

シェア

0

ツイート

三枚 共有する

【名護】本島北部地域を中心にヘリコプターを使った救命活動、医師派遣に取り組むN P O 法人M E S Hサポートの支援を目的としたチャリティーイベントが26日、名護市の21世紀の森公園野外ステージで行われる。

昨年に続く2度目の開催。日本舞踊や創作舞踊、お笑いライブなどのほか中高生を対象としたアームレスリング大会など多彩な催しなっている。

芸能や音楽により、子どもらの夢を育むとともに地域活性化にもつなげたいという願いも込めて「童心夢祭り2015」と銘打って行う。収益の一部をM E S Hサポートに寄付する。

名護市東江出身で、東京でダンサーとして活躍する北條貴洋さんが代表理事を務める一般社団法人S A K I G A K E企画（東京）が主催する。北條さん自身は昨年、同イベントに出演者の一人として参加し、イベントの趣旨に賛同して今回は主催を務めることになった。名護市商工会も協力する。

9日、北條さんや名護市商工会青年部の高良雅彦さん、M E S Hサポートの中島智さんが琉球新報北部支社を訪れ、イベントをPRした。北條さんは「都内を中心に活躍する舞踊団体やアーティストが出演する。沖縄と東京をチャンプルーしたような新しいエンターテインメントを提供したい。子どもが夢を持ってくれる舞台にしたい」と来場を呼び掛けた。

入場料は大人3千円、学生1500円、中学生以下無料。問い合わせは同イベント実行委員会（電話）090（4471）4318。

関連記事

首里城再建に寄付した企業・団体（11月27日）

迫力のあるダンスに、美しい衣装、スピード感ある場面転換など、一気に舞台の世界観へと引き込まれる

AD（サライ.jp）

井戸底に回遊性ヌマエビ発見！ 海とつながっていた？ 250年余で初めて区の井戸水全部抜いてみた



チャリティー舞台「童心夢祭り2015」をPRする北條貴洋さん（写真中央）ら関係者＝9日、名護市民会館前



地域ニュースランキング

- 1 “落とし物”的リクガメ、飼い主の元へ 「カメ吉もうれしそう」 2メートルの斜面をよじ登った跡も

- 2 井戸水を全部抜いてみたら...井戸底に回遊性ヌマエビ発見！ 昔は海とつながっていた？

- 3 カメを助けたら...天然記念物のリュウキュウヤマガメだった！